

全国大会開催についての Q & A

1) 全国大会開催の意義について教えてください

全国各地の単位 PTA 及び連合体の活動状況や成果を発表し、それを素材として研究協議することによって、新しい時代の要請に応える PTA の在り方を探求するとともに、家庭教育、社会教育及び PTA 活動の資質向上に資するため、全国大会を開催します。また、社会教育関係団体としての責任を果たすことを目的としています。全国大会を通して、家庭教育、社会教育の充実に努めるとともに、家庭・学校・地域の連携を深め、児童・生徒の心身ともに健全な成長に寄与する点において、「児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業」という意義があります。

2) 川崎市での開催について教えてください

日本 PTA 全国協議会は9つのブロックで構成され、全国大会の開催地はブロック単位の輪番となっています。ブロック内での開催地の決定は各ブロック協議会内で協議の上、決定しています。令和7年度は石川県となっています。

3) 全国大会 6,000 人参加という参加人数の基準はありますか

過去の経緯から、大会の目的を達成するため 6,000 人から 7,000 人を大会規模の目安としています。今年度の川崎大会は 7,000 人規模を予定しています。全国大会は定款の目的を達するための公益目的事業の 1 つであり、全国各地の P T A 活動や成果を研究協議し、新しい時代の要請に応える P T A の在り方を探求するとともに社会教育関係団体の一員としての責任を果たすものと考えます。過去の実績なども踏まえ、また全国 700 万人といわれる P T A 会員の多くが学びの機会を得られるようにとの思いから、全国から多くの参加者を募り、6,000～7,000 人規模を想定しています。

4) リアル（集合形式）開催にこだわるのはなぜでしょうか

デジタルコミュニケーションの普及により、対面での交流の機会が減少しています。リアル（集合形式の）イベントは、参加者同士が直接顔を合わせて話すことで、信頼関係を築きやすく、より深い理解や共感を得やすく、意図しない出会いや偶発的な交流が生まれることが多く、これが新たな洞察や経験を得る機会になります。

一方で、現地に参加できない方のために、後日ダイジェスト版の配信を用意することで、イベントの一部を共有し、参加できなかった方々にも価値を提供できるよう配慮しています。

5) どういった方を対象に開催されていますか

P T A 会員及び教育委員会職員など教育関係者も参加対象です。

6) 分科会の発表校について選定基準を教えてください

全国大会を主管する協議会において、分科会のテーマやPTA活動の成果などを精査し、発表校を選定しています。

7) 各小中学校のPTAに対して参加者を募集していますか

当会から直接募集はしておりませんが、正会員である61協議会よりPTA会員の学びの機会として案内していると認識しています。

8) 参加者の確保について動員をかけていますか

PTA会員の学びの機会としてとらえておりますので、PTA会員の皆様の興味の沸くテーマや研究事例などを準備しております。動員というよりは積極的な広報として、全国に広く案内をさせていただいています。

9) 大会に現地参加できない会員に対しての考え方を教えてください

リアル（集合形式で）参加できないPTA会員のために後日、大会の一部ではありますがダイジェスト版での配信が決まっています。ぜひ、ご視聴ください。

10) 大会の運営費はどのように賄われていますか

基本は大会参加者から参加費（6,000～7,000 人分）を徴収して大会運営費に充てていますが、それ以外に当会からの補助金や開催地の行政による公的助成金などで運営されています。全国大会は、当会の公益目的事業の1に示されているように最も大きな事業です。会員6,000～7,000人が一堂に会して学ぶ機会は、思いを共有し、新たなPTAの運営や活動に大いに役立つものであると考えます。

11) 大会はどういった方たちで運営されていますか

大会担当協議会（開催地）において実行委員会が組織されます。また、当会においてはサポート役として全国大会推進委員会が組織され、担当協議会実行委員会と二人三脚で運営していますが、正会員（61協議会）一同全国大会の目的を達成するために鋭意努力しています。

12) 開催方法など今後の展開について教えてください

新型コロナウイルス感染症に端を発し、子供たちの学びの在り方も変化してきております。「社会は誰かに作ってもらうものではなく、自分たちが作っていくもの」という、当事者意識を持って、異なるバックグラウンドを持つ人々が協力し、連携しながらできることをできる時にできる人が行い、学びを提供すべく様々な手法を検討しています。今年度の川崎大会のように過去の大会様式に拘ることなく、時代に応じた新しい大会方法についても模索していきます。

13) 元役員の逮捕は、大会開催に影響がありましたか

日本全国の PTA 会員、関係の皆様にご心配と不安を与えてしまっておりますことお詫び申し上げます。日本 PTA としては、今後、事実関係を明らかにするとともに、再発防止に全力で取り組んで参ります。本大会の開催に大きな影響はありませんでしたが、これからも日本 PTA への信頼回復のために、全国大会等の公益目的事業に真摯に取り組んで参ります。